

平成30年5月8日

各 位

会 社 名 カルナバイオサイエンス株式会社
代表者名 代表取締役社長 吉野 公一郎
(コード番号：4572)
問合せ先 取締役経営管理本部長 山本 詠美
(TEL：078-302-7075)

BTK阻害薬に係るシンガポールにおける特許査定のお知らせ

当社の研究開発において創出したBTK阻害薬の特許出願（発明の名称；NOVEL TRIAZINE DERIVATIVE、シンガポール出願番号；11201600497V）に関し、シンガポール知的財産庁より特許査定を受けましたのでお知らせいたします。

当社は、知的財産戦略上において重要な特許取得に引き続き積極的に取り組んでまいります。

以 上

(注) 関節リウマチなどの自己免疫疾患は、自己の組織に対する異常な免疫応答によって引き起こされる炎症が原因と考えられています。BTK (Bruton's Tyrosine Kinase) は、B細胞およびマクロファージのシグナル伝達に重要な役割をしていることが知られており、BTK阻害薬は、この炎症の過程で活性化されるマクロファージやB細胞のシグナル伝達を直接阻害するため、既存薬とは全く異なる作用機序を持つ新規関節リウマチ治療薬として期待されています。現在当社は、2019年上期のIND申請（新薬臨床試験開始届）に向けて、当プログラムの前臨床試験を実施中です。